

過充填は冷えないだけでなく故障の原因となります。

【ゲージ圧による適圧充填表】

SC-12	単位	25℃	30℃	35℃	40℃
高圧ゲージ	MPa	0.95~1.25	1.20~1.60	1.50~1.90	1.80~2.20
低圧ゲージ		0.11~0.13	0.13~0.17	0.17~0.21	0.21~0.25

【注意】

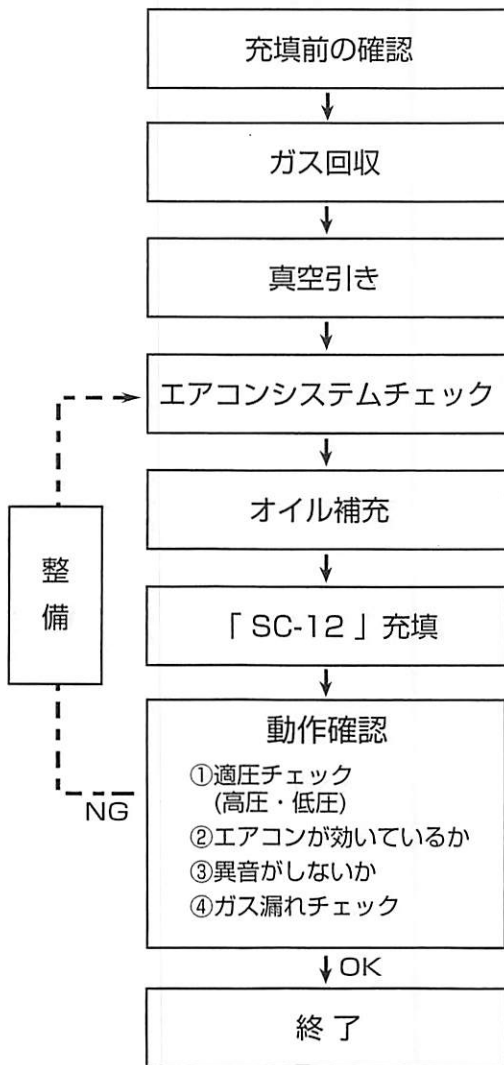
①SC-12を量換算(g)で充填する場合はR12規定量の約80%前後を目安に入れ過ぎにならない様ご注意ください。また、充填後は必ずゲージ圧(左表)による適圧充填の確認を行ってください。

②サイトグラスの泡が消えない場合がありますので、サイトグラスだけで判断することは避けてください。

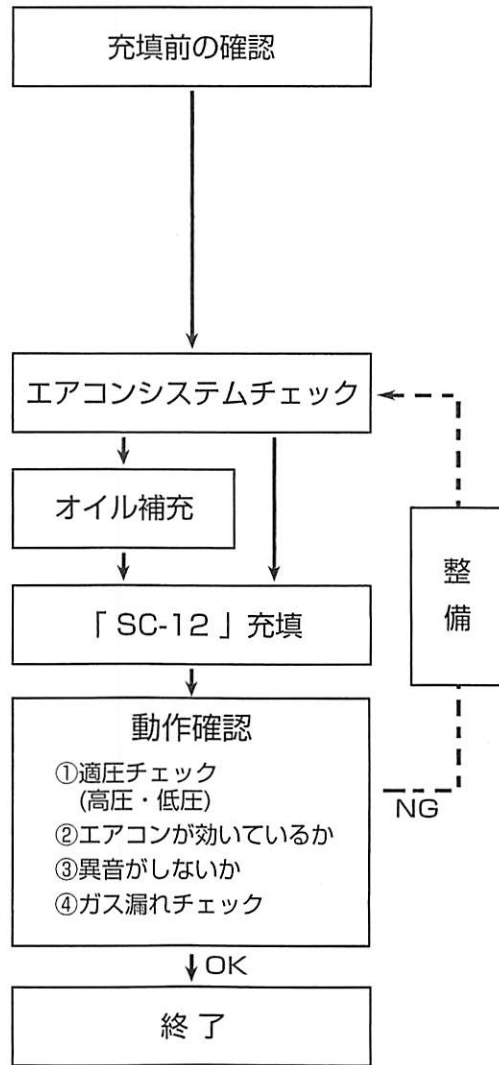
※車種によりデータ数値が異なりますので、少量ずつ充填しながらチェックしてください。

### R12対応フロン SC-12 充填チャート

#### 真空引き充填



#### 補充充填



## ●真空引き充填作業

### ①ゲージマニホールドを取り付けます。

機器によって構造が異なります。確認してから使用してください。  
※バルブを開いたままエアコンシステムに接続しないでください。

### 真空引き

#### A フロンガスを回収します。

今まで入っていたガスをフロン回収機で回収してください。

#### B 真空引きします。

真ん中のバルブと真空引きポンプを繋いで行ってください。  
必ず20分以上は行ってください。

#### C バルブを開めてください。

高圧、低圧ともに全開で作業します。  
真空引きが終わったら、必ず両方のバルブを閉じてください。

#### D 気密チェック

真空引き作業終了後に、ゲージマニホールドの高・低圧バルブを閉じた状態で約5分間放置し、ゲージの指針が戻らないことを確認してください。

### ②エアコンシステムチェック

「SC-12」は混合冷媒ですので、充填する前によく振ってから充填するようにしてください。  
エンジンは停止状態のまま、SC-12を低圧側からゆっくり高圧側が約0.5Mpa(5kgf/cm<sup>2</sup>) (約1本) になるまで充填したら、バルブを開めてください。

#### 【チェック項目】

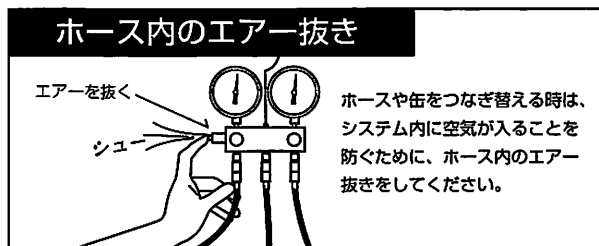
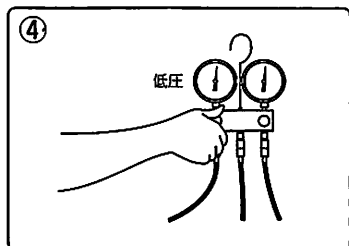
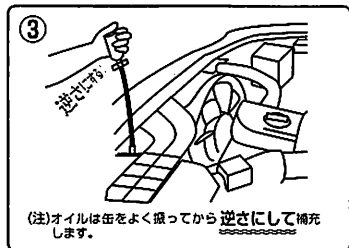
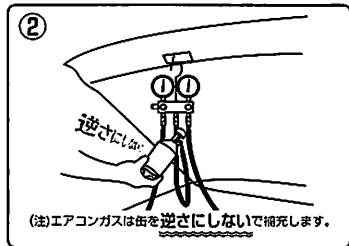
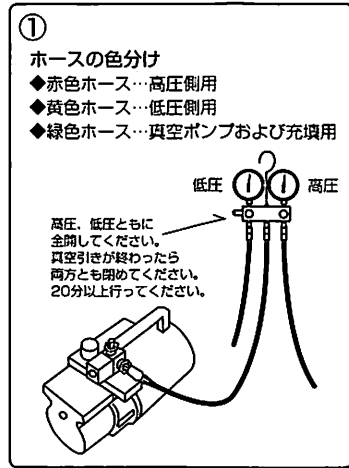
エンジンを始動させ、エアコンスイッチを入れて  
・異音がないかどうか。  
・コンプレッサーが作動するかどうか。  
※異常がある場合は、充填を止めて整備をしてください。

### ③オイルを補充します。

ホースを低圧側に接続し、ホース内のエア抜きをした上でオイル缶をセットし、エンジンを始動後エアコンスイッチを入れます。  
オイル缶をよく振ってから逆さにして補充してください。

### ④「SC-12」の充填

充填する前によく振ってから充填するようにしてください。  
ホースを接続し直し、エンジンを始動させエア抜きをした上で、低圧バルブを少しずつ開きながら充填します。充填は、作業時の外気温を目安に、左上表【ゲージ圧による適圧充填表】を参考に適圧充填をしてください。



## ●補充充填作業

### ①ゲージマニホールドを取り付けます。

機器によって構造が異なります。確認してから使用してください。  
※バルブを開いたままエアコンシステムに接続しないでください。

### エアコンシステムチェック。

#### 【チェック項目】

エンジンを始動させ、エアコンスイッチを入れて  
・異音がないかどうか。  
・コンプレッサーが作動するかどうか。  
※異常がある場合は、充填を止めて整備をしてください。

### ②オイルを補充します。

ホースを低圧側に接続し、ホース内のエア抜きをした上でオイル缶をセットし、エンジンを始動後エアコンスイッチを入れます。  
オイル缶をよく振ってから逆さにして補充してください。  
※ただし、充分オイルが入っている場合は補充する必要はありません。

### ③「SC-12」の充填

充填する前によく振ってから充填するようにしてください。  
ホースを接続し直し、エンジンを始動させエア抜きをした上で、低圧バルブを少しずつ開きながら充填します。充填は、作業時の外気温を目安に、左上表【ゲージ圧による適圧充填表】を参考に適圧充填をしてください。

## 確認作業

### ①ガスの圧力を確認します。

圧力を見ながら、適圧を示しているか確認してください。  
左上表【ゲージ圧による適圧充填表】を参照してください。

#### 確認条件

ドア	全開
温度コントロール	最強冷
プロアスイッチ	H1の位置
切換え	内気
エンジン回転数	1,500~2,000rpm
エアコン	ON

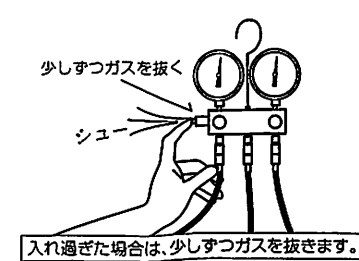
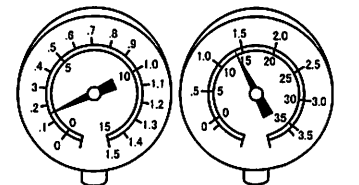
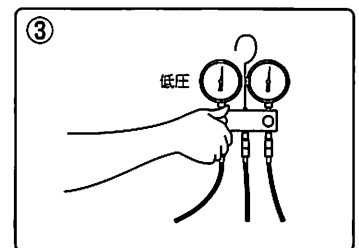
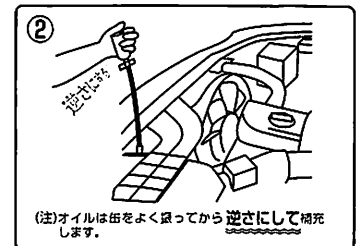
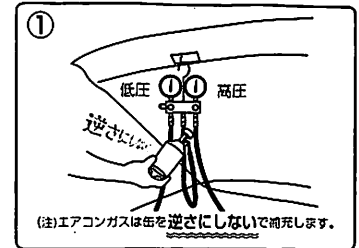
### ②エアコンが効いているか確認します。

車内の吹き出し口の温度と外気温との差が15℃~20℃の差があれば正常です。

### ③異音がないか点検します。

### ④ガス漏れチェックをしてください。

5分以上コンプレッサーを作動させて、特に各ジョイント部からの漏れがないか点検します。



※ホースや缶をつなぎ替える時は、安全を期するため、エンジンを一度切って作業してください。

入れ過ぎた場合は、少しずつガスを抜きます。